

がん化学療法レジメン

[目次に戻る](#)

レジメン名	ドーズデンシイシー 乳癌dose denseEC	ポート以外
対象疾患	乳癌	
1コース日数	14日	
対象患者区分	■ 外来 ■ 入院	

Rp.	癌	薬品名	投与量	手技	投与ルート	点滴時間	day1			day14
1		アロキシ点滴静注バッグ0.75mg50mL	1 袋	中心静脈	メイン	15分	●			
		デキサート注射液3.3mg1mL	2 管							
2		大塚生食注100mL	1 瓶	【化療混注】	閉鎖式レバーロックに接続	15分	●			
	癌	エピルビシン塩酸塩注射液10mg/5mL	90 mg/m2	中心静脈						
	癌	エピルビシン塩酸塩注射液50mg/25mL		バッグアダプタ装着 全量100mLに調製						
3		生理食塩液「ヒカリ」50mL	1 瓶	【化療混注】	閉鎖式レバーロックに接続	30分	●			
	癌	注射用エンドキサン500mg	600 mg/m2	中心静脈						
				バッグアダプタ装着						
4		生理食塩液「ヒカリ」50mL	1 瓶	中心静脈	閉鎖式レバーロックに接続	全開にてフラッシュ	●			
				バッグアダプタ装着						

- ・ 乳癌診療ガイドライン1治療編2018年版では「再発リスクが高かつ十分な骨髄機能を有する症例には、原発乳癌術後化学療法としてG-CSF併用のdose-dense化学療法を行うことを強く推奨する」となっている→ペルフィルグラスチム3.6mgの使用が前提となっているレジメン
- ・ デキサート注射液3.3mgが2Aに減量されているのはニューモシスチス肺炎の発症リスク軽減のため